

(この連絡事項は皆様に緊急にお知らせする必要がありましたので、翻訳をGoogle Translateを使用して用意したものです。分かりづらい言い回しや、文の構造に過ちがあるかと思いますが、ご理解のほど宜しくお願いします。)

PSBの家族とスタッフ

の皆さん、ブルックラインでの2021-22学年度の始まりへようこそ！私たちはあなたとあなたの学生と一緒に新年を始めることに興奮しています。学校の初日の興奮は、多くの場合、学生、家族、スタッフなど、私たちの多くにとって緊張と不安の色合いを伴います。COVID-19のパンデミックの影が続く中で学校を開くと、これらの緊張感が悪化する可能性があります。私たち一人一人は、さまざまな社会的感情的および学習的を克服するために取り組みました課題 昨年、私たちは、これからの学年が私たち全員にとって成功することを確実にするために私たちが開発した回復力、思いやり、そしてサポートのスキルに基づいて構築する準備ができています。

生徒に質の高い教育を提供し維持する私たちの能力は基づいてい、私たちのコミュニティの健康と安全にます。この目的のために、PSBは私たちの建物でいくつかのCOVID-19緩和戦略で私たちの学年度を開始します。 [2021-22学年度が始まると](#)、ブルックラインのすべての公立学校の生徒、スタッフ、訪問者は、ワクチン接種状況に関係なく、学校の建物、交通機関、および/または学校主催の活動に到着したとき、およびその中にマスクまたは顔の覆いを着用する必要があります。。

これらのプロトコルの概要は、 [Back to School Overview](#)にあります。資料。また [学期のよくある質問の](#)、質問や懸念に答えるために、また地元の理事会、部門、グループと協力して最新情報を入手できるように、新ドキュメントを作成しました。

それをおまでの間、時間をかけて生徒、教育者、保護者、保護者、隣人との関係を築くこと勧めします。ここブルックラインでのほんの数週間後、私たちのスタッフと家族は構築に深く取り組んでいることは明らかです、誰もが心身ともに安全で歓迎されていると感じる教育コミュニティの。私たちは皆、私たちのさまざまな背景や経験を私たちと一緒に学校に持ち込み、私たちの学校でそれらのユニークな視点を尊重し、祝うことを信じています。時間をかけてお互いの世話をすること、そしてあなた自身の世話をすることは、生徒の社会的感情的発達と学業成績をサポートするのに大いに役立ちます。

年間を通して多くの教室を訪れ、私たちのすばらしい活動のすべてを見て、知ることを楽しみにしています。素晴らしい一年になります！

よろしく

.. PhD

学校長学校に

PSB戻る21-22:概要

2021年8月20日更新

をお願いいたします。LinusJ.Guillory Jr私たちは、学校コミュニティでのCOVID-19の感染を軽減するように設計された安全衛生プロトコル確立しました。。昨年、米国疾病予防管理センター(CDC)、マサチューセッツ州初等中等教育局(DESE)、公衆衛生局(DPH)が推奨する学校の緩和戦略に基づいて、最小限の学校がありました。連邦全体の学校内に広がった。私たちは、2020-21学年度に使用した成功した緩和戦略のほとんどを引き続き使用します。これらには以下が含まれますが、これらに限定されません。

- すべてのPSBの学生、スタッフ、および訪問者のマスクング。
- 強化された換気システムの維持。
- 病気のときは家にいるようにスタッフと学生に頼む。
- 屋内での距離と間隔を可能な限り最大化します。
- ターゲットを絞ったCOVID-19のテストとレポート。
- 継続的な手指衛生の警戒;
- COVID-19ワクチン接種の奨励と促進。そしてを
- 私たちのコミュニティと私たち自身の中で他の健康的な行動と習慣育む。

年間を通じて、米国疾病予防管理センター(CDC)、マサチューセッツ州小学校およびマサチューセッツ州の最新の公衆衛生データと推奨事項/ガイドラインに応じて、これらの感染緩和戦略を継続的に監視および改訂します。中等教育(DESE)および公衆衛生局(DPH)およびその他の地方の省庁および理事会。

マスクング

[2021年8月9日の時点で、ブルックラインの町は公共の町の建物の中に顔を覆うことを義務付けています。ブルックライン学校委員会はまた顔を覆う方針を承認しました、2021年8月17日に。](#)

2021-22学年度が始まると、ブルックラインのすべての公立学校の生徒、スタッフ、訪問者は、学校の建物、交通機関、および/または学校主催の活動に到着したとき、およびその中にマスクまたは顔の覆いを着用する必要があります。

このポリシーは、予防接種のステータスに関係なく、PSBのすべての個人に適用されます。PSBスタッフの裁量により、屋外ではマスクまたはフェイスカバーを着用する必要がある場合もあります。

マスクの推奨事項と要件

鼻と口を完全に覆うフェイスカバーは、学校の建物に到着したとき、学校の建物に到着したとき、学校の交通機関、および社会的距離が観察された場合でも学校主催の活動ですべての個人が着用する必要があります。フェイスカバーは、ネクタイまたはイヤーループで固定され、顔の側面にぴったりとフィットする必要があります。ゲートル、バラクラバ、バンダナ、およびバルブで覆うことは禁止されています。

生徒とスタッフは、マスクを着用し、少なくとも1つの追加のマスクを手元に置いて学校に来る必要があります。 PSBは、マスクがこれらの要件を満たしていない生徒、スタッフ、訪問者、またはマスクを学校に持参しない生徒に引き続きマスクを提供します。学生やスタッフは、マスクの休憩中や座った状態で飲食しているときにマスクを着用する必要はありません。PSBアクティビティがPSB以外の会場でホストされている場合、マスクと顔のカバーに関するより厳しい規則がPSB以外の会場で適用されます。

PSBIは、学校でのCOVID-19に関連するワクチン接種率やコミュニティ指標などのデータを引き続き確認し、ブルックラインの町と協力してマスクマンデートの継続の必要性を判断します。

ブレイクは、マスク

Rマスキングおよび(マスクが必要とされていない)屋外の命令のための機会からregularブレイクが私たちの学校で私たちの日常の一部となっている。生徒には、少なくとも午前と午後1回、マスクブレイクが提供されます。

マスクの免除

状況によっては、個人がマスク要件から免除される場合があります。CDCガイドラインに従い、医学的、行動的、またはその他の問題があり、フェイスカバーの着用が安全でない人にはフェイスカバーは必要ありません。フェイスシールドまたは物理的バリアは、医師からの書面による承認条件として、場合によっては免税としてフェイスカバーの代替手段を提供することがあり および PSB Student Health Servicesによって付与された免税免除をます。親と保護者は、マスクの要件から生徒を免除することはできません。

物理的距離

PSBIは、実現可能なものとして、屋内での物理的距離のポリシーを引き続き実施します。PSBの建物で実施される距離の形式は、学生の学習体験を妨げるものであってはなりません。物理的な距離の実装は、建物のサイズと登録に基づいて、学校ごとに異なります。マスクされた時間とマスクされていない時間の間に生徒間の距離を最大化するように努めます。

健康のプロトコル

:2021年8月20日としては、PSBIは、すべての学生とスタッフのために、以下の健康なプロトコルを使用することになります

- [プロトコルで、学校閉じるコンタクト、テスト滞在プログラム](#)
- [症候性のテストのための議定書](#)

病気への重要な残っている場合に家に滞在する集団的コミットメント成功した学年。と同じように 2021から22学年、スタッフや家族出る前に、日々の健康の子供の状態を評価するように求められます、学校のために家を。家族向けのフォームは、[www.brookline.k12.ma.us / healthattestation](http://www.brookline.k12.ma.us/healthattestation)にあります。スタッフのフォームは、[PSBスタッフポータル](#)にあります。

次のような、毎日の健康評価を家族のスケジュールに組み込むためのルーチンを開発することをお勧めします

- 。温度計をシリアルキャビネットまたはコーヒーポットの近くに保つ。
- 朝食時に健康診断を行うように携帯電話のタイマーを設定する。
- 冷蔵庫や家の外のドアに「今日は子供の体温をチェックしましたか？」という看板を置きます。今日、COVIDの症状について質問しましたか？」

以下は、介護者が子供を監視し、スタッフが自分自身を監視する必要があるCOVID-19の症状のリストです。

- 発熱(100.0°Fahrenheit以上)、寒気または震え寒気
- 呼吸困難または不足呼吸
- 新たな味や匂いの喪失
- 筋肉の痛みや体の痛み
- 咳(慢性的な咳などの他の既知の原因によるものではない)
- 他の症状と組み合わせた場合の喉の痛み
- 吐き気、嘔吐、または他の症状と組み合わせた場合の下痢

- 頭痛の場合他の症状と組み合わせて他の症状
- 疲労、と組み合わせた場合
- 鼻のうっ血または鼻水(アレルギーなどの他の既知の原因によるものではない)他の症状と組み合わせた場合

テスト

[DESEサポートを使用して](#)、PSBは2つのターゲットCOVID-19テストを提供します計画:

- 在学中に症状が現れる個人のためのBinaxNow迅速抗原検査、およびTesttoStay
- Dによると、密接な接触があると判断された個人のための「J」プログラムESE / DPHの定義。

テストは、署名された同意書を持っている個人に対してのみ行うことができることに注意してください。フォームは www.brookline.k12.ma.us/healthattestationにあります。

ワクチン接種

[CDCによると](#)、に米国のCOVID-19ワクチンは非常に効果的であり(デルタ変異体に対するものを含む)、個人の感染リスクを大幅に低減します。ウイルス。2021年8月20日の時点で、12歳以上のすべての個人がワクチンを接種できます。

PSBは、すべての適格な個人がCOVID-19を受け取ることを奨励し、すべての適格な個人の100%がCOVID-19に対してワクチン接種されることを保証することを約束します。Student Health Services Teamは、2021年8月18日にリンカーンスクールでブルックラインコミュニティのすべての人に開放されたファイザーワクチン接種クリニックを開催しました。2回目のクリニックは2021年9月8日に開催されます。個人はワクチンの1回目または2回目の接種を受けることができます。その時。将来の診療所に関する詳細は、PSBコミュニティに投稿され、伝達されます。

<i>(Numbers as of August 16, 2021)</i>				
	Enrollment	Fully Vaccinated *	First dose	Percentage
7th	543	274	343	50.5%
8th	486	321	352	66.0%
9th	540	404	429	74.8%
10th	504	331	364	65.7%
11th	491	349	380	71.1%
12th	512	407	442	79.5%
Total	3076	2037	2238	66.2%
* Using data from MIIS and info shared by parents. There may be international students or out of state who are not included in vaccine numbers.				